

Studies on Reactivities of Antiaromatic 5,15-Dioxaporphyrin toward Creation of its Molecular Assemblies

郝, 吉平

<https://hdl.handle.net/2324/7157329>

出版情報：九州大学，2023，博士（工学），課程博士
バージョン：
権利関係：やむを得ない事由により本文ファイル非公開（3）



氏 名	郝 吉平			
論 文 名	Studies on Reactivities of Antiaromatic 5,15-Dioxaporphyrin toward Creation of its Molecular Assemblies (分子構造体構築を指向した反芳香族性 5,15-ジオキサポルフィリンの反応性に関する研究)			
論文調査委員	主 査	九州大学	准教授	清水 宗治
	副 査	九州大学	教授	寫越 恒
	副 査	九州大学	准教授	谷 文都(理学府)

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、安定な反芳香族分子である 5,15-ジオキサポルフィリンの反応化学の精査と新規分子の創出を基盤に、芳香族性および電子構造に起因する分光学的および電気化学的特性、酸化および官能基化反応など、反芳香族分子の物性科学を解明している。本研究で得られた知見は、有機エレクトロニクス応用を指向した材料科学への展開において有益なものであり、機能性分子科学上価値ある業績であると認める。よって本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。